

2023年度

法政大学大学院

理工学研究科募集要項

研修生入試要項

法政大学大学院

理工学研究科

目 次

- 理工学研究科の目的と特色 …P. 1
- 入学制度について …P. 2
- 理工学研究科 専任教員担当一覧 …P. 3
- 入試要項 …P. 4
- 法政大学大学院コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法 …P. 12
- 情報科学研究科・理工学研究科 共通事項 …P. 13
- 入試出願書類 …巻末

■理工学研究科の目的と特色

科学技術の進歩とその国際的競争は著しく、我が国が指導的役割を担う分野は拡大し続けている。将来の科学技術の発展に貢献するためには、現在の最先端の科学技術に習熟するばかりではなく、将来のための基礎力を充実させることも重要である。現在、世界中で、柔軟で独創的な能力をもつ技術者・研究者の育成が強く望まれている。

このような社会の要請に応えるために、本学理工学研究科では機械工学、応用化学、電気電子工学、応用情報工学、システム工学、生命機能学の6つの専攻を設置している。これらの専攻において、将来の科学技術の発展を担う高度なエンジニアおよび研究者の養成をめざし、教育と研究を熱心に行なっている。

今日の科学技術の発展は急速な知識の陳腐化をともなうので、社会人への新しい科学技術教育の要請が高まっている。このため、本学理工学研究科では社会人向けの特別入学制度を実施している。この制度は、出願時に1年以上の職務歴を有する社会人を大学院の正規学生として受け入れるものである。現在取り組んでいる研究のさらなる展開、先端的な技術研究や新しい分野へのチャレンジなど、社会人としての多様なニーズにも応えられるように門戸を開いている。

また他大学との優秀な人材の交流のために、一般推薦入学制度も設けている。この制度では筆記試験を免除し、口述試験と学業成績および推薦書を総合的に判断して入学を許可する。

■入学制度について

近年、我が国の科学技術の進歩は目ざましく、既に欧米先進国を凌ぐ勢いである。現代社会では、創造的な技術開発能力に富み、技術革新を積極的に追求する高度な専門技術者を必要としている。本理工学研究科では、このような社会的要請に答えるため、また開かれた大学院を目ざして、下記の5つの入学試験制度を設けている。

(詳細については該当ページもしくは別冊を確認のこと。)

(1) 一般入学制度、学内推薦入学制度

一般入学制度は、学内・他大学からの進学希望者を広く受け入れるため、筆記試験と口述（面接）試験の結果を総合的に評価して入学を許可する制度である。

学内推薦入学制度は、本学の理工学部・生命科学部の学部生で修士課程への進学希望者、および本大学院理工学研究科修士課程学生で博士後期課程への進学希望者で、事前に学内推薦入学試験受験許可を得た者に対して、筆記試験を免除し口述（面接）試験による評価に重点をおき、入学を許可する制度である。

(2) 一般推薦入学制度

本制度は、他大学からの優秀な人材を受け入れるため、筆記試験を免除し口述（面接）試験と学業成績および推薦書を総合的に判断して入学を許可する制度である。

(3) 社会人特別入学制度

本制度は、企業、官公庁、教育機関等の実社会で体得した研究能力、さらに実務的経験の評価に重点をおき、社会人として1年以上の職務歴を有する者を正規大学院生として受け入れる制度である。

(4) Institute of Integrated Science and Technology (IIST)

Institute of Integrated Science and Technology (IIST) (総合理工学インスティテュート) は、大学院理工学研究科と情報科学研究科が協働し、理系専攻分野の先端的研究を遂行するとともに専攻横断的な研究分野を設け持続可能なグローバル社会の実現に向けた問題解決に取り組むことを目的に設立された。

グローバル社会において総合理工学分野のリーダーとして活躍する意欲にあふれる方を対象（外国人、日本人を問わない）に、総合理工学を英語で学ぶ横断型大学院プログラムである（2016年9月開始）。

<https://iist.hosei.ac.jp/>

(5) 研修生入学制度

大学卒業後に本大学院修士課程への進学を目指し、その準備教育として入学を希望する者を対象とした制度である。入学時期は4月からとなり（9月入学はない）、筆記試験と口述（面接）試験の結果を総合的に評価して入学を許可する。

受入期間は1年であるが、所属研究科教授会の承認の上、1年に限り延長が認められる（在留資格「留学」の留学生は延長不可）。

入 試 要 項

I. 研修生入試要項

この入試要項は、研修生入試(単願)用です。

研修生入試と修士課程第2回一般入試の併願を希望する場合は、理工学研究科一般入試の入試要項を参照してください。

1. 募集専攻および募集人員

専攻および 入学定員	機械工学専攻	(若干名)
	応用化学専攻	(若干名)
	電気電子工学専攻	(若干名)
	応用情報工学専攻	(若干名)
	システム理工学専攻	(若干名)
	生命機能学専攻	(若干名)

※システム理工学専攻は、『創生科学系』または『経営システム系』のどちらかを選択すること。

※生命機能学専攻は、『生命機能学領域』または『植物医科学領域』のどちらかを選択すること。

2. 入学試験日程

事前に出願資格審査が必要な場合があるため、「4. 出願資格」「5. 出願資格審査」を事前に確認すること。

出願期間	2023年1月10日(火)～1月20日(金)
試験日	○筆記試験 2023年2月20日(月) 専門科目 9:30～11:30
	○口述試験 2023年2月20日(月) 14:30～
合格発表	2023年2月24日(金) 10:00 合否案内webサイトにて発表
入学手続期間	2023年2月24日(金)～3月2日(木)

- (注) 1. 受験者は筆記試験と口述試験の両方を受験すること。
2. 筆記試験において英語は実施せず、外部英語試験スコアカードの提出となる。6. 出願手続の提出書類欄を確認のこと。
3. 専攻によっては専門科目で電卓を使用可とすることがあるので、持参すること。

※ 在留資格「留学」の外国人留学生の方は、出入国管理法により週10時間(6科目)以上、授業科目の履修が義務付けられています。

※ 在留期間に関する注意

在留資格「留学」の留学生については、特段の事情がある場合を除き、専ら聴講によらない研究生・研究員などとしての在留期間の上限は通算「2年間」であり、専ら聴講による教育を受ける科目等履修生・研修生・委託研修生などとしての在留期間の上限は通算「1年間」とされており(他大学での非正規生での在留期間も含みます)。なお日本語学校の在籍中の在留期間は、上記の非正規生の在留期間の通算年数には含まれません。

(特段の事情とは一般的に、病気・怪我等にて通学できない状況が該当します。どのようなケースが特段の事情として認められるか、ご自身の区分が「専ら聴講によるもの」なのかどうか不明な場合等は、直接入国管理局へお問い合わせください。)

3. 筆記試験の試験科目

専攻	系領域	専門科目 (試験時間 9:30~11:30)
機械工学		下記の5分野の中から3分野を選択して解答すること。 材料力学、熱力学・熱工学、水力学・流体工学、機械力学・制御工学、材料物性 (各分野数学を含む)
応用化学		下記の5科目の中から3科目を選択し、解答すること。 物理化学、有機化学、無機化学、化学工学、環境化学
電気電子工学		下記の11科目の中から3科目を選択し、解答すること。 電磁気学、電気回路、電磁エネルギー工学、電子物性工学、集積回路工学、 光伝送デバイス工学、制御工学、分布定数回路、プログラミング言語C、応用数学、 半導体工学
応用情報工学		下記の11科目の中から、3科目を選択し解答すること。 計算機アーキテクチャ、アルゴリズム、形式言語とオートマトン、ネットワークとセキュリティ、基礎電気回路、信号処理、情報理論、分散システム理論、センシング、 脳情報処理、プログラミング
システム理工学	創生科学系	創生科学系の教員を指導教員として受験する者は、 ①必修科目：創生科学基礎（数学） ②下記の9科目の中から、2科目を選択し解答すること。 制御工学、論理システム工学、知能科学基礎、電気回路、電磁波科学、量子科学、 力学、人間情報工学、離散科学基礎
	経営システム系	経営システム系の教員を指導教員として受験する者は、 以下の6科目より3科目選択して解答すること。 数理科学、情報処理、確率・統計、オペレーションズ・リサーチ、金融工学、 計量経済学
生命機能学	生命機能学領域	①必修科目：基礎生命科学 ②下記の4科目の中から2科目を選択し、解答すること。 ゲノム科学、蛋白質科学、細胞生物学、生命システム科学
	植物医科学領域	①必修科目：植物医科学 ②下記の4科目の中から2科目を選択し、解答すること。 植物病理学、害虫学、植物工学、植物病原学

4. 出願資格

次の1)～9)のいずれかに該当する者

1)	大学を卒業した者、又は2023年3月末までに大学卒業見込みの者(※1)
2)	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、又は2023年3月末までに同機構より学士の学位を授与される見込みの者(※2)
3)	外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、又は2023年3月末までに修了見込みの者(※3)
4)	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は2023年3月末までに修了見込みの者(※4)
5)	我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は2023年3月末までに修了見込みの者(※5)
6)	外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は2023年3月末までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者(※6)
7)	専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者(2023年3月末までに修了見込みの者も含む)(※7)
8)	文部科学大臣の指定した者(※8)
9)	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者(※9)

<補足事項>

- ※1 「大学」とは日本国内の大学を指します。
- ※2 この資格により受験希望の場合は、出願締切日1か月前までに小金井事務部大学院課へ問い合わせてください。
- ※3 学士学位を取得(2023年3月末までに取得見込みを含む)していない場合は該当しません。
- ※4 学士学位を取得(2023年3月末までに取得見込みを含む)していない場合は該当しません。
- ※5 文部科学大臣指定外国大学日本校を指します。対象となる学校は、文部科学省ホームページを参照してください。
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111316/001.htm
- ※6 この資格により受験希望の場合は、出願締切日1か月前までに小金井事務部大学院課へ問い合わせてください。
 - ・学士の学位に相当する学位を授与されていない場合は該当しません。たとえば中国の3年制大学(専科大学・職業学院等)のみ卒業し学士学位を取得していない場合は該当しません。
 - ・「その他の外国の学校」とはその教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。
 - ・「修業年限が3年以上である課程を修了する」方法には、当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- ※7 対象となる専修学校の専門課程については、文部科学省ホームページを参照してください。
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111316/002.htm
- ※8 この資格により受験希望の場合は、出願締切日1か月前までに小金井事務部大学院課へ問い合わせてください。
- ※9 詳細は5.出願資格審査を参照してください。なお、22歳に達した者とは入学時(2023年4月)の年齢を指します。

5. 出願資格審査

入学資格審査(9)により受験しようとする者は、出願前に以下の書類を提出期日に提出し資格の認定を受ける必要がある。この資格で受験を考えている者は、希望する研究指導教員の承諾を得たうえで、事前に小金井事務部大学院課(042-387-6014)へ問い合わせ、提出書類を入手すること。

■提出書類

- ①出願資格認定審査調書(本学大学院指定用紙)
- ②学術活動・実務経験報告書(本学大学院指定用紙)
- ③成績証明書および卒業証明書
- ④返信用封筒(定形封筒、宛名明記、84円切手貼付)

■提出期日 2022年11月22日(火)～11月25日(金)

■提出方法 封筒の表に「出願資格認定書類在中」と朱書きし、提出書類を下記住所へ「簡易書留」で郵送すること(締切日必着)。

〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2 法政大学小金井事務部大学院課

■審査結果の通知 2022年12月16日(金) 発送予定

6. 出願手続

■提出書類

提出物	
①入学志願票（様式1） * 3ヶ月以内に撮影した写真を貼付のこと * 入学検定料の「収納証明書」を貼付のこと	必須
②受験票（様式2） * 専攻（系・領域）、氏名、受験票送付先住所を楷書で記入すること	必須
③面接カード（様式3） * 入学後の指導希望教員は特別研究・特別実験を担当する専任教員に限る * 指導希望教員から受験許可を得ていない場合は、受験不可 * 3ヶ月以内に撮影した写真を貼付のこと	必須
④成績証明書および卒業（見込）証明書 * 「成績・卒業/修了（見込）証明書」1通でも可 * 法政大学在学学生および卒業生は、「成績・卒業/修了（見込）証明書」1通を提出すること * すでに大学を卒業している方は、卒業までの成績が記載されている証明書を提出すること。在学中の方は、学部3年次までの成績が記載されたものを提出すること。厳封無用。 * 出願資格3により出願する者（外国の大学出身者）は成績証明書のみ提出で可 * コピー不可	必須
⑤TOEIC®またはTOEFL®の成績通知書 * 大学入学後に受験したTOEIC®、TOEIC®-IP、TOEFL®-PBT、TOEFL®-iBT、TOEFL iBT Paper Editionのスコアカードにより判定を行う。TOEIC®-IPについては、本学が実施したものに限る。TOEFL iBT Home Editionのスコアカードは判定対象外。 * 全て大学入学後に受験したものを有効とする * コピー不可 * スコアカードに切り取り線がある場合は、切り取らずに提出すること	必須
⑥出願資格認定書の写し	出願資格審査により 受験を許可された者のみ
⑦住民票（市区役所・町村役場発行のもの）1通 * 「在留資格」と「在留期間」が記載され、個人番号（マイナンバー）が記載されていないものを提出。日本に住所登録がない場合（短期滞在ビザでの入国等）はパスポートの写し（写真および旅券番号がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ）を代わりに提出すること。	日本に居住する 外国籍者のみ
⑧学士学位取得（見込）証明書 * コピー不可	外国の大学卒業（見込）の 方のみ

■指定様式については大学院ホームページより各自ダウンロードし、A4サイズのコピー用紙に片面印刷して提出すること。A4以外のサイズや両面印刷、裏紙の使用は不可。

■手書きで記入する場合は、黒または青のボールペンまたはペンを使用し、自筆で記入すること。熱で消えるボールペンは使用不可。

■提出書類は、入学後の指導希望教員に受験の了承を得てから提出すること。

■特に外国の大学を卒業・修了した者は、証明書について<情報科学研究科・理工学研究科 共通事項>のページを必ず読むこと。

■入学検定料 35,000円

■入学検定料の納入について

出願期間内に、コンビニ収納またはクレジット支払いにより納入する。
「コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの検定料支払方法」を参照すること。
収納証明書を入学志願票（様式1）に貼付して提出すること。

■出願方法

- (1) 提出書類を準備し、出願期間内に検定料を納入する。
- (2) 提出書類を角2サイズの封筒に入れ、「出願用封筒貼付用紙」を貼付けの上、郵便局に持参し、下記住所へ「速達」および「簡易書留」で郵送する（出願期間最終日消印有効）。
〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2 法政大学小金井事務部大学院課
- (3) 大学院課で願書受付処理の後、受験票（様式2）を返送する。試験日の3日前までに受験票が届かない場合は問い合わせること。

7. 試験会場・合格発表

- 試験会場 法政大学小金井キャンパス（JR東小金井駅下車 徒歩約15分）
東京都小金井市梶野町3-7-2
- 合格発表 合否案内webサイト <http://www.gouhi.com/hosei-gs/>
合格者には合格通知を郵送する。
2月24日（金）頃発送予定
法政大学在學生は大学登録住所へ、それ以外の方は志願票記載の住所へ郵送する。
上記の発送時期までに住所を変更した場合は小金井事務部大学院課窓口へ届けること。

8. 一般注意事項

- 受理した出願書類・検定料は返還しない。
- 受験者は、試験開始20分前までに必ず試験会場に入室すること。
- 受験者が遅刻した場合、試験開始30分以後の入室は認めない。
- 受験会場での携帯電話の使用は認めない。
- 電話での合否の問い合わせには応じない。
- 身体に障がいがあり、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合には、出願期間1ヶ月前に大学院課まで問い合わせること。

9. 入学手続

- 合格者への入学手続き書類の発送時期
2023年2月24日（金）頃発送予定
*法政大学在學生は大学登録住所へ、それ以外の方は志願票記載の住所へ郵送する。
*上記の発送時期までに住所を変更した場合は必ず小金井事務部大学院課窓口へ届けること。

■入学手続きに用意するもの

- ①入学時の納入金
- ②住民票 1通
- ③写真（3ヶ月以内に撮影したもの・縦3cm×横3cm） 2枚
- ④卒業・修了証明書（卒業見込・修了見込で受験した者のみ）1通
- ⑤成績証明書（卒業見込・修了見込で受験した者のみ）1通
- ⑥学位証明書（外国の大学を卒業・修了見込で受験した者のみ）1通
※法政大学卒業見込及び法政大学大学院修了見込者は上記④、⑤は不要。

10. 学費等（2022年度参考）

登録料	30,000円	
指導料(年額)	410,400円	
合計	440,400円	※入学手続き時一括納入

11. TOEIC®-IPのスコアについて（法政大学出身者）

スコアレポートは原本が必要になります。学部1年次以降に本学が実施したTOEIC®-IPテストのスコアレポートも有効になりますので、各自大切に保管しておいて下さい。

IPテストスコアレポートを紛失した場合は、有料で再発行して下さい（採点した年度の翌年度4月1日から2年間に限り再発行可能）。出願直前に慌てないように、予め再発行しておいて下さい。

TOEIC®L&R-IPテスト（オンライン）を受験した方は、ご自宅で印刷したものをご提出ください。

12. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患した場合

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

法政大学大学院 コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法

1 Webで事前申込み

本学HP
からも
アクセス
できます！



<https://e-shiharai.net/>



画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

★Webから以下のように情報の入力が必要です。

1. トップページ——お支払先（大学院）を選択してください。
2. 学 校 選 択——「法政大学大学院」を選択してください。
3. 学校案内&個人情報承諾——注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱いについて同意してください。
4. カテゴリ選択——第1～第4選択を選び、「次へ」をクリック。
5. 基本情報入力——出願者の基本情報を入力してください。支払先を選択し、「次へ」をクリック。クレジットカードを選択した場合は、続けてカード番号等を入力してください。
6. お支払い内容確認——全入力内容が表示されますので、よろしければ「申込みを確定する」をクリック。
7. 確 定——「確定」画面に通知された[番号]と[お支払期間]を確認し、選択したコンビニでお支払いください。クレジットカードを選択した場合は、申込確定と同時に支払いも完了です。

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。➡

2 お支払い

オンライン決済



※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払方法で「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

全入力内容が表示されますので、正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。下記の手順に従って、「収納証明書」を印刷してください。

ネット受付店頭支払い

- 入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。



【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」（チケット）を受け取ってください。

LAWSON



【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Loppiへ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付
(案のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス
【お客様番号】【確認番号】
を入力

店頭端末機より出力される「申込券」（受付票）を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Famiポートへ

代金支払い
各種代金お支払い
番号入力画面に進む
【お客様番号】【確認番号】
を入力

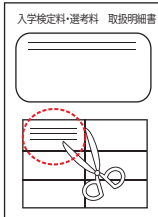
3 出 願

オンライン決済の場合

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して「収納証明書」を印刷。「収納証明書」部分を切り取り、所定欄に貼り出願。

<注意>

携帯電話・スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

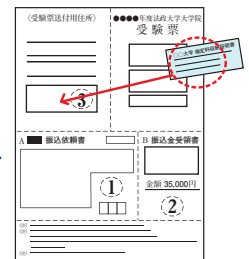


ネット受付店頭支払いの場合

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、所定欄に貼り出願。



※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



※クレジットカード・コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

事務手数料

検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。 ※事務手数料は変更になる場合があります。

- 出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の場合は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時に支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限りです。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

＜情報科学研究科・理工学研究科 共通事項＞ 全員必ず読むこと

1. 各種証明書の提出について

■特に指定がない場合は、証明書はいずれも原本を提出してください。コピーの提出は不可です。

再発行が不可能な証明書等の原本については、出願前に大学院課の窓口で確認を受けるか、証明書のコピーとそのコピーが正しいことの公証書を提出することで、原本に代えます。

■原本の返却が必要な場合は、再発行が不可能なものに限り、返却（返送）が可能です。

- ・どの証明書を返送希望か記載したメモ
 - ・返送先住所および氏名を明記した返送用封筒（郵送料分の切手を貼ったもの）
- これらをご用意いただき、出願書類提出時に同封してください。

■証明書の「厳封」は不要です。あらかじめ開封し証明書の内容をよく確認のうえ、提出してください。

■証明書の氏名が現在と異なる場合は、氏名変更を証明するもの（戸籍抄本等）1通を提出してください。

■外国の大学を卒業した場合（見込みを含む）

成績証明書、学士学位取得証明書などは、英語または日本語のものを提出してください。

提出が困難な場合は大使館等の公的な機関で、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しい（内容が一致している）ことの公証書を発行してもらい、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。

※証明書が日本語または英語で書かれている場合

証明書が原本であることをよく確認し、そのままご提出ください。

※証明書が日本語または英語ではない場合

証明書原本（日本語、英語以外）1通 + 翻訳（日本語もしくは英語のものを自分で用意）1通 + 大使館・公証処（日本の公証役場は不可）での公証 を全て揃えて提出してください。

■外国の大学院を修了した場合（見込みを含む）

修了証明書、成績証明書、学位取得証明書などは、英語または日本語のものを提出してください。

提出が困難な場合は大使館等の公的な機関で、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しい（内容が一致している）ことの公証書を発行してもらい、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。

※証明書が日本語または英語で書かれている場合

証明書が原本であることをよく確認し、そのままご提出ください。

※証明書が日本語または英語ではない場合

証明書原本（日本語、英語以外）1通 + 翻訳（日本語もしくは英語のものを自分で用意）1通 + 大使館・公証処（日本の公証役場は不可）での公証 を全て揃えて提出してください。

■編入学・転籍・転部・学士入学をしている場合は、前籍の証明書も必要となります。

編入学等をする前に在籍していた学校（前籍）の種別や卒業の有無により提出物が異なります。

なお、転籍・転部している場合は転籍・転部前の学部学科の「成績証明書（1通）」を提出してください。

前籍の種別	卒業/修了	卒業証明書	成績証明書	学位取得証明書
大学	している	1通提出 (日本の学校に限る)	1通提出	1通提出 (外国の学校に限る)
大学院	している	1通提出	1通提出	1通提出 (外国の学校に限る)
大学/大学院	していない (退学など)	—	1通提出	—
短期大学/専門学校	卒業の有無にかかわらず	—	1通提出	—

■**修士課程・研修生志願者で、複数の大学あるいは複数の学部（専攻）を卒業している場合（見込みを含む）**
卒業したすべての大学・学部（専攻）を出願書類の学歴欄に記入し、それぞれの「成績証明書」「卒業（見込）証明書（日本の大学卒業・卒業見込の場合のみ）」「学士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業・卒業見込の場合のみ）」を提出してください。ダブルディグリープログラムにより学位を取得した方（見込みを含む）もこれに該当します。

■**修士課程・研修生志願者で、既に他大学院を修了している場合（見込みを含む）**
卒業学部の証明書だけでなく、修了大学院の「成績証明書」「修了（見込）証明書」「修士学位取得（見込）証明書（外国の大学院修了の場合のみ）」も提出してください。また、修了した大学院が複数ある場合には、そのすべてについて出願書類の学歴欄に記入し証明書を提出してください。

<重要> 中華人民共和国の教育機関出身の大学院志願者のみなさまへ（証明書提出について）

出身の教育機関から英語または日本語による証明書が発行できない場合には、以下の方法で出願書類をそろえてください。なお、各機関によって取り扱う証明書が異なります。自分に必要な書類は何か、書類の発行には何日かかるか、事前によく確認し余裕をもって準備してください。

- ◆「証明書原本」「翻訳文（日本語もしくは英語のものを自分で用意）」を用意し中国国内の各地方の公証処（各地方の司法局に認定された機関）で手続し「公証書」を入手する。
- ◆中国政府教育部学歴認証センター（CHSI。中国・北京市。WEBで申請）で認証手続を行い「学歴認証報告書（英語版）」や「成績認証報告書（英語版）」を入手する。
- ◆中国政府指定 CHSI 学歴・学籍認証センター日本代理機構で認証手続を行い「学歴認証報告書（英語版）」や「成績認証報告書（英語版）」を入手する。
- ◆中国国内（中国・北京市）の CDGDC（中国教育部学位与研究生教育发展中心）で認証手続を行い、学歴や成績・学位に関する「認証書」を入手する。
※2018年6月までに申請・発行されたものは提出可能。同7月以降に申請・発行されたものは受理できません（中国語版のみの発行となったため）。

※中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館では平成24年より公証業務を行いません。
（大使館からの通知内容）

「中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館では、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の関係文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証を発行しているが、平成24年8月1日からは、これらの業務を行わないこととする」

■よくある質問について

- Q. 日本の公証役場で公証をしてもらいました。この公証書は出願書類として使用できますか。
A. 日本の公証役場での公証（公証書）は、翻訳の内容を証明するものではないため使用できません。
- Q. 証明書の翻訳を、翻訳会社や日本語学校に依頼しました。出願書類として使用できますか。
A. それだけでは使用できません。さらに大使館や公証処等の公的な機関での公証の提出が必要です。
- Q. 学位取得（見込）証明書には「課程の種類」や「学位の種類（〇〇学学位、など）」の記載が必要ですか。
A. 課程の種類（学士／修士／博士／専門職、など）は記載が必要ですが、学位の種類（〇〇学学位、など）の記載は任意です。

2. その他

(1) 授業科目、シラバス、担当教員の専門領域等については大学HPを参照のこと。

受験案内 <http://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/index.html>

シラバス <https://syllabus.hosei.ac.jp/web/show.php>

学術研究データベース <http://kenkyu-web.hosei.ac.jp/scripts/websearch/index.htm>

(2) 修士課程一般入試の過去問題の照会先は以下の通り。

法政大学在学者 学習支援システム

上記以外の者 法政大学小金井事務部大学院課 hge@hosei.ac.jp

3. 問い合わせ先

法政大学大学院 情報科学研究科・理工学研究科

事務局 法政大学小金井事務部大学院課

〒184-8584 東京都小金井市梶野町 3-7-2

TEL 042-387-6014 FAX 042-387-6048

MAIL hge@hosei.ac.jp